

株式会社結び



[創業年] 2019 年(令和元年)
 [売場面積] 10.0 (3.1 坪)
 [事業従事者数] 5.7 人
 [営業時間] 11:00~16:00
 [定休日] 月・火曜日

[商品構成]

・バスクチーズケーキ 59.7%
 ・その他ケーキ 22.0%
 ・焼き菓子、プリン 1.6%
 ・店内飲食 16.3%
 ・その他 0.4%

[店舗所在地] 広島県三原市須波 1-2-19
 [URL・SNS] <https://musubi0501.com/>

[経営理念]

むすびの食で 全国のお客様に 笑顔のお手伝いを

むすびといえば「バスクチーズケーキ」のイメージ戦略でオープン当初から半年待ちの反響の店舗に

[お店の概要]

当店は、広島県三原市にある穏やかな瀬戸内海に面した築 100 年の古民家で営業する。広々とした日本庭園を眺め、池の水の音を聞きながら、日常の中の非日常を感じてもらえる空間のカフェを併設し、スイーツを販売する。「古民家カフェ&宿 むすび」(本店)の開店は、2019 年 5 月であり、開店当初からバスクチーズケーキの予約が半年待ちになるほどの反響があった。製造能力を大幅に拡張するために、隣の空き物件を購入し、予約なしでバスクチーズケーキを購入できる店舗「むすびカフェ bettei」(支店)をオープンした。そもそも、当店経営者のご夫婦は、夫は元俳優、妻は元ウェディングプランナー等、それぞれに全く異なる経歴を持つ。著名人が自ら宣伝をしてくれるなど、これまでの芸能活動の人脈も活かされ、話題づくりとなっている。また、芸能人はじめ、様々な企



店内の様子

業、こだわりを持つ農産物を栽培する農家さんとコラボレーションをする機会を得、これらの取組みから、単一の商品ではなかなかリーチしづらかった多様な客層にアプローチすることができ、新たな販路開拓に繋げている。



むすびといえばバスクチーズケーキ

【お店の経営ノウハウ】

① むすびと言えば「バスクチーズケーキ」のイメージ戦略

発信の際は、視覚的効果を重要視する。商品画像や動画についてはプロのカメラマンに依頼し撮影を行い、その画像をもとにPOPや催事用看板を制作し、販売促進に繋げている。当店のメインは、バスクチーズケーキとし、その宣材写真をこだわって制作し、食べるときのイメージが湧く言葉や、製造時のこだわりを丁寧に説明した。これらのこだわった取組みにより、「当店と言えばバスクチーズケーキ」のイメージがお客様に浸透した。



(上)プロの撮影による商品画像
(下)パッケージにもこだわりが

② マーケットイン思考の商品開発

商品開発においては、消費者ニーズを汲み取るマーケティング思考を大切にしている。そのため、同業他社や様々なカテゴリーの店舗に実際に足を運びトレンドを研究する。加えて、SNSで人気の出ているお店の商品などにもアンテナを張り、情報収集を怠らない。



かつ、異業種とのコラボレーションを大切にし、年6回程度コラボ商品を生み出している。広島県産の原材料や、こだわりやストーリー性のある仕入先を探し、想いやメッセージが伝わることを意識し、コラボ商品を提案している。



(上)八天堂のくりむパンとのコラボ商品
(左)広島みはらプリンで三原市の食の魅力を発信